

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成28年6月9日(2016.6.9)

【公表番号】特表2014-521425(P2014-521425A)

【公表日】平成26年8月28日(2014.8.28)

【年通号数】公開・登録公報2014-046

【出願番号】特願2014-522098(P2014-522098)

【国際特許分類】

A 6 1 F 5/445 (2006.01)

【F I】

A 6 1 F 5/445

【手続補正書】

【提出日】平成28年4月13日(2016.4.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

オストミー器具に関してストーマのまわりを密閉するためにオストミーシーリング部材を収容するパッケージであって、

上記オストミーシーリング部材は成型可能な粘着材料を備え、このシーリング部材は、環状の周囲及びストーマを受け入れるための開口を有し、

オストミーシーリング部材は、当該オストミーシーリング部材をぴったりと受け入れるために寸法決めされた空腔を有するトレイ部に収容され、トレイ部を取り外し可能に閉じる蓋部、及びトレイ部と蓋部との間のヒンジ部とともに一体的に形成され、

第1リリースフィルムがトレイ部とシーリング部材との間で空腔に設けられ、

第2リリースフィルムが当該パッケージの蓋部に面するシーリング部材の側面に設けられ、

開口を受け入れる突出部が空腔から延在する、

パッケージ。

【請求項2】

空腔は実質的に円形の外形を有し、突出部はシーリング部材の開口に対応して実質的に円形であり、突出部は空腔において同心に設けられる、請求項1に記載のパッケージ。

【請求項3】

パッケージは、単一のポリマー材料のフレキシブルシートで作製され、所望のパッケージ形状に真空形成される、請求項1又は2に記載のパッケージ。

【請求項4】

蓋部は、パッケージを取り外し可能に閉じるために、トレイ部の対応して形作られた外形にわたりスナップロックするための外周輪郭を設ける、請求項1から3のいずれかに記載のパッケージ。

【請求項5】

蓋部は、少なくとも一つのスナップロックの閉凸部とともに形成され、この閉凸部はトレイ部の少なくとも一つの対応する閉凹部と協働し、トレイ部の少なくとも一つの閉凹部に少なくとも一つの閉凸部をスナップロックすることによって、蓋部はシーリング部材の周りでパッケージを取り外し可能に閉じる、請求項1から4のいずれかに記載のパッケージ。

【請求項 6】

請求項 1 から 5 のいずれかに記載のパッケージ用のオストミーシーリング部材であって、このシーリング部材は、オストミー器具に関してストーマのまわりを密閉するよう適用され、成型可能な粘着材料を備え、環状の周囲及びストーマを受け入れる開口を有し、この開口は上記周囲に対して同心である、オストミーシーリング部材。

【請求項 7】

請求項 6 に記載のオストミーシーリング部材で、開口は実質的に円形周囲から偏心している、オストミーシーリング部材。

【請求項 8】

請求項 6 又は 7 に記載のオストミーシーリング部材であって、この部材は実質的に均一厚さを有する、オストミーシーリング部材。

【請求項 9】

請求項 6 から 8 のいずれかに記載のオストミーシーリング部材であって、シーリング部材はシーリング部材カバーに収容される、オストミーシーリング部材。

【請求項 10】

請求項 6 から 9 のいずれかに記載のオストミーシーリング部材であって、ストーマ受け入れ開口は実質的に円形である、オストミーシーリング部材。